



FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB

藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
 E-mail:club1991@fujieda-rotary.org

会長：内山 淑夫 副会長：山田 壽久 幹事：竹田 敏和 副幹事：渡邊 博文

第1179回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング 四つのテスト・若者たち
- ソングリーダー 藪崎 茂君

■ 会長報告

内山 淑夫君

本日は実行委員会の担当例会です。いよいよ間近に迫った 25 周年の記念パーティーと旅行について、そして記念事業の報告などを各部会長からお話いただきます。まずは 20 日のパーティーです。ご来賓の方々と楽しい歓談の時間を過ごしたいと思います。翌週の韓国旅行は創立時の旅行のことも振り返りながら今の新しい韓国に触れてきたいと思います。今はお互いに引っ越しできない隣人として民間の交流が大事な時期にさしかかってきておりますので、ある意味タイムリーだと思います。

パーティーと言いますと、最近はどうも他のクラブを呼んで周年披露を行うということが、はやっていないようですね。第 5 分区でも今年周年のところが私ども以外に 3 クラブありましたが、会長幹事共に一度も呼ばれることもなく、それはそれでずいぶん寂しいものでした。来年は藤枝クラブさんも周年ですが、当クラブの会長幹事のみを呼んで披露宴をとという方針らしいです。ぜひ関係ないわたしも呼んでいただきたい、藤枝クラブさんと言えば親も同然、藤枝南と言えば子も同然、親の 50 歳の誕生日に呼ばれないのは何とも体裁が悪く、よほどの悪行かと推測されそう。かくてはならじ、いつでも羽織袴で駆けつける心情があります。

脱線しました。パーティーのことです。モノゴト何でも一長一短ですから、いい面で見ますと事業費がかからないとか、事業に占める飲食費割合が低くなるとか、長所で見ますと、会員の、特に次世代をになう会員のトレーニングになると言えそうです。

私どもは実行委員会開設準備室として 1 年間、実行委員会として 1 年間、都合 2 年間近くを走り抜けてきました。命題に押しつぶされ、金銭に愚

弄され、酒にさまよい、夢にしなだれ、途方に暮れ、月に向かって吠え、四股を踏んで、とうとうここまで来ることができました。実行委員会のメンバーはずいぶんと打たれ強くなり地球がひっくり返ったくらいでは屁とも思わなくなりました。これが 25 周年の果実だと思えます。

■ 幹事報告

竹田 敏和君

- ・第 2620 地区より
熊本地震義援金のお願いが届きました。4 月 22 日 (1179 回) 例会時にご協力頂きました募金の総額は 40,030 円でした。うち振込手数料 864 円を引かせて頂き、39,166 円を熊本地震総合支援室に送金させて頂きました。ご協力ありがとうございました。

■ 出席報告

平原 望君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
37/47 78.72%	43/47 91.48%

(1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 植田君 ○江崎君 ○小林君 ○鈴木寿君
- 多々良君 ○樽井君 ○富澤静君 川口君
- 中村君 内藤君

(2) メイクアップ者

- 中山 恵喜君 (焼津南)

■ ビジター

- 青島 克郎君 (藤枝)

■ 25周年実行委員会

記念事業部会長
若林 秀典君



記念事業

事後報告になりますが、当初、予算200万円ぐらいかけて新聞広告を出すという計画でしたが、費用対効果等鑑みて事業（寄付、寄贈）をすることでメディアに取り上げてもらうほうがいいのではないかとということで変更になりました。又、予算も変わってしまいましたので記念パーティや記念旅行に振り分けることになりました。

- ① 少年サッカー大会ボール寄贈 100個
1月9, 10日 270,000円
- ② 藤枝東高選手権出場新聞広告
54,000円
- ③ ポリオ撲滅寄付 250,000円
- ④ お花畑でお話会の横断幕 21,600円
- ⑤ 子育て支援センターに滑り台を寄贈
4月9日 520,000円

今の段階では1,1156,000円となっています。

■ 今週の一言

佐野 芳正君

健康を損ないそうな時の皆さんはどうしますか。

胃がムカムカする時、腹がチクチク痛む時、手を当てて数分すると溜っていたものが流れ始めます。手を通して回路がつながり、循環がよくなります。



ためしてガッテンでは、冷え性の方が太ももの上に手のひらを10分程置くと交感神経が緩まりリラックスし、末端の毛細血管まで通い始め解消すると言っていました。

私たちが子どもの頃、熱にうなされ母親が額に手を当ててみてくれました。それでずいぶん楽になったものでした。

これが、本来の・手・当て・だと思えます。自分で簡単にできる健康を取り戻す手当てです。試してください。

(担当/渡邊芳君)

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
5/6(金) 第1180回	外部卓話	理事会
5/13(金) 第1181回	青少年奉仕委員会 担当	
5/20(金) 第1182回	創立記念例会	
5/28(土) 第1183回	会員旅行 5/28~5/30	